

一九八四年八月二十日 第三種郵便物承認 毎月(1・2・3・4・5・6の日)発行

KSKP (BUG) 第3種郵便物承認 通巻第12963号 2025年9月5日発行

# KSKP BUG<sup>バグ</sup> No.117

発行人／関西障害者定期刊行物協会  
〒543-0015大阪市天王寺区真田山町2-2 東興ビル4F  
編集人／〒601-8036 京都市南区東九条松田町62  
NPO法人日本自立生活センターワークス共同作業所  
TEL (075) 682-3201  
FAX (075) 682-3330  
https://kyoto-j-works.com/  
Eメール info@kyoto-j-works.com  
編集責任者 大崎雅彦

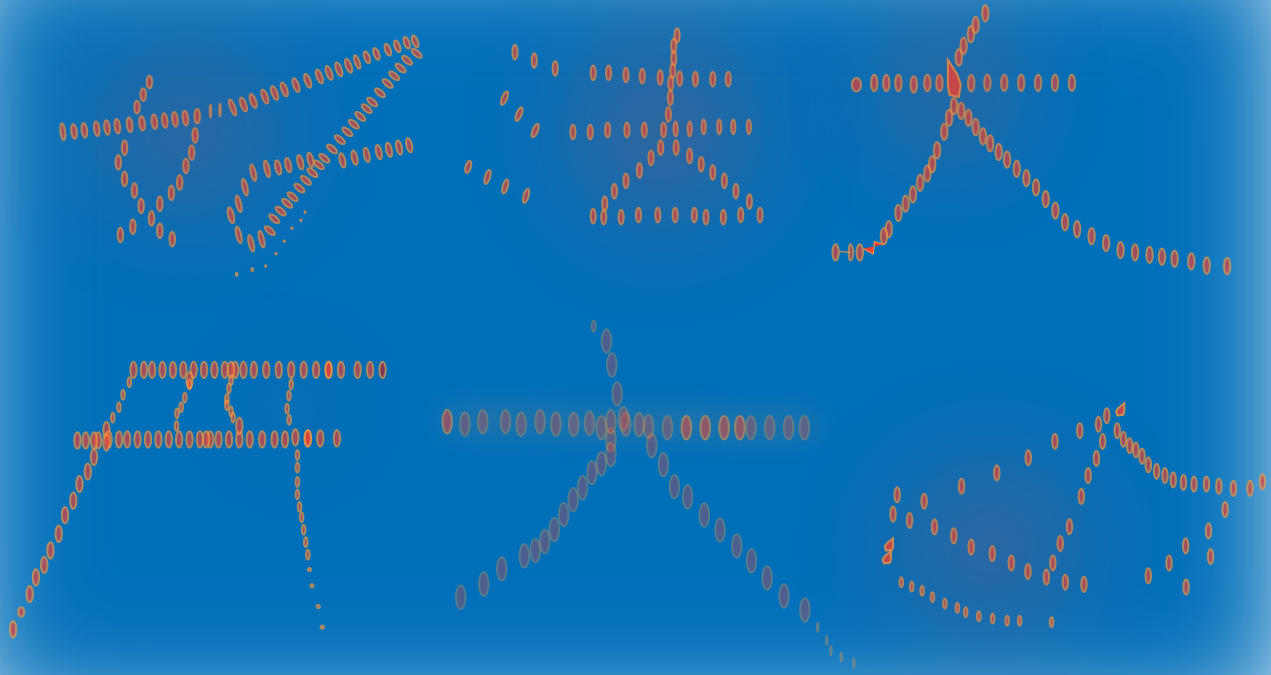


イラスト / 椿森信幸

## 目次

### 特集

バリアフリー 広島の旅	2、3
エレベーター完成	3

ワークスカフェ	4
アートフェスタのお知らせ/まどかのまど	5
NAKAJIMA 'S EYES (ナ・カ・ジ・マ・ズ・アイ)/大阪プロレス観戦記	6
カレンダー販売のお知らせ/国民の休日「山の日」/最高裁「生活保護」	7
新作業「組み紐」/イベント報告	8
イベント報告	9
あしあと	10



## 特集 バリアフリーと広島

椿森 信幸

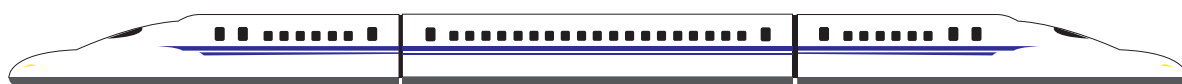
4人で広島に行きました。5月31日、9:30に八条口の中央改札口に集まって京都10:02で、のぞみの障害者席に乗りました。わりかし行きの11号車の方は空いていました。広島に着きホテルにチェックインをしたのですが、バリアフリーの部屋は一部屋で、もう一部屋はダブルベッドの部屋しかなく、僕のヘルパーは広島の人なので自分の家に帰りますと言われホテルには、3人で部屋に行きダブルベッドの部屋は、狭くって車イスは部屋の奥にも入れず、洗面所・トイレとも入れないので、鈴木翔太君のヘルパーさんにダブルベッドの部屋に行って貰い、僕はダブルベッドの部屋から鈴木翔太君の部屋であるバリアフリーの部屋に移りました。広島駅からJRのローカルで宮島口まで乗って、それから宮島に行くフェリーは段差なく乗れます。

フェリーの中は、階段を上がらず1階の所に、車イスの人やベビーカーに乗っている子や歳を取った人が入る船室があります。窓はガラス張りになってほとんど360度見られます。フェリーに乗って10分ほどで着きました。宮島フェリー乗り場から厳島神社、商店街辺りは車イスで普通に通れますが、食べる所はどの店も人が並んでいましたので、海の見える場所で昼飯を買って来て貰いました。鳥居の写真を正面から撮りたかったけど取れなかった。夕方近くになったので、フェリーとJRを乗り継いで広島駅に戻りました。

広島駅の近くで、夕飯で食べる所を探したのですが、見つからずカーブ鳥と言う居酒屋に行くとい時間半待ちなのでやめて、他のお好み焼き村みたいにお好み焼き屋がいっぱい有るのですが、いっぱいの人でした。また他を探すと店の中はいっぱいの人でした。最後は、居酒屋さんの店の外にテーブルとイスが有り、そこで食べ物を頼んで頂きました。あくる日は、路面電車で広島駅から原爆ドーム前で降りて、少しぶらぶらとしてすぐ横にある折り鶴パークの上には上がらずに1階で、少し早い昼飯に広島では有名なお好み焼きを並んで食べました。広島駅に戻ろうとすると路面電車は車イスの乗れる電車と乗れない電車が通っているので、待たずに皆で腹を減らす為に歩いてマツダスタジアムに向かい、マツダスタジアムは階段が無く2階までゆるやかな坂道を行くと出入口になっているのと、そこから左右どちらにいてもマツダスタジアムを一周できます。

2階席が車イス席で、120席が有りますが、車イストイレが有るのですが、トイレが少ないので、男女とも並んでいました。

広島駅に戻り18:18ののぞみに乗り、19:58京都駅に、戻ってきました。





特集

バリアフリーと広島

鈴木翔太

広島旅行記

5月31日～6月1日

新幹線のぞみで広島へ行きました。あさ9時に家を出ました。

椿森さんと駅の八条口前で待ち合わせました。

そこから新幹線に乗りました。僕たちは車いすのままで乗れる席でいきました。

二時間かけていきました。

広島県についてから、宮島に行きました。歩き疲れしました。

僕のヘルパーだけでなく椿森さんのヘルパーにも押ししてもらいました。

おなかをすかしているシカにご飯を食べられそうになりました。30分ぐらい歩きました。

夜は夜で、お好み焼き屋さんをあたりましたがどこも予約いっぱいでした。

鳥貴族のカーブとりもいっぱいでした。それでホテルにもどりました。

たべすぎたのか帰っている時に食べたものを戻してしまいました。それからすぐに寝ました。



二日目はマツダスタジアムに向かいました。試合が始まってからゼロ点が続きました。

6回ぐらいまで点数が入りませんでした。7回でホームラン飛び出して点数が入りました。

8回のところで帰ってきました。声が聞こえてきました。

新幹線の時間もあつたので切り上げて帰って来ました。

また新幹線に乗って京都駅まで帰って来ました。

家に着いたのが20時30でした。

完全につかれました。



ワークスのエレベーター完成

みなさま、ありがとうございました。

**エ**レベーターの話です。 改修工事「令和の大修理」無事に終える事ができました。この話を聞いた時は「報酬単価引き下げ」の件でワークス存続の危機を迎えていました。こんな時にエレベーターが使えなくなる。ただでさえお金がないのに、工事の見積りは「車一台分」。考えられない金額でした。しかし、皆んなが自由に移動できる空間が前提のワークスですから修理改修するしかありません。クラウドファンディングを始め、皆さんにお願いするしかないとプロジェクトを立ち上げました。みんなで声をかけカンパの箱を置いていただき、バザーを行いました。そしてありがたいことに、目標額に達し工事を完成する事ができました。もう感謝しかありません。本当にありがとうございました。

工事は七日間(営業日)でした。当然その間エレベーターは動きません、たったの7日間ですがこの間、いかに移動が重要かを思い知りました。その歯がゆさは筆舌に尽くしがたく「あなた達はここからは来ないでね」と言われている(誰もそんなことは言わないけど)ようなそんな気がする。普段のバリアフリーが当たり前であることの重要性がこの七日間で今さら感じたことでした。「がんばったら行けるよ」ではなくて、そこは頑張らなくていいところです。「頑張る」は他の所で使いましょ。

最後にみんなで作ったエレベーターです。自分の努力の結晶です。大事に育て使いましょ至らないところは自分の事として知恵を出し合って上手に長く使いたいものです。けっして当たり前ではないバリアフリーですから。



エレベーター内部

2025年7月22日 大崎雅彦

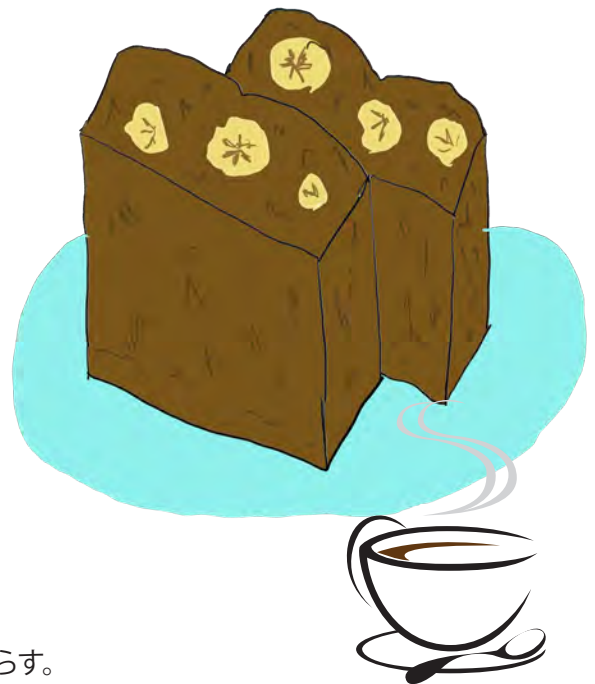


# ワークスカフェ

## チョコバナナのパウンドケーキ

- 1、(下準備) ケーキ用マーガリンは常温に戻す。  
パウンド型にクッキングシートを敷く。
- 2、チョコレートは半分に切り、半量は包丁で細かく刻む。  
半量は手で大きめに割る(トッピング用チョコ)
- 3、バナナ1本は半分に切り、半量は横に5mm幅に切る  
(トッピング用バナナ)。  
残りのバナナ1.5本分はボウルにいれてフォークで  
なめらかになるまでつぶす。
- 4、別のボウルにバターを入れてなめらかになるまで混ぜ、  
砂糖を加えて混ぜる。  
溶き卵を2～3回に分けて加え、その都度よく混ぜる。  
つぶしたバナナを加えてさらに混ぜる。
- 5、力粉、ベーキングパウダーココアパウダー古いながら加え  
粉っぽさがなくなるまでゴムベラでサックリ混ぜる。  
刻んだチョコレートを加えて混ぜる(生き地)
- 6、クッキングシート引いたパウンド型に生地を入れて、平らにならす。  
180度に予熱したオーブンで15分ほど焼いたらトッピング用バナナ。  
チョコをバランスよく全体に乗せ、180度のオーブンで20～25分ほど焼く

ブラックチョコレート…………… 1枚  
バナナ…………… 2本  
ケーキマーガリン…………… 100g  
砂糖…………… 50g  
溶き卵…………… 2個分  
薄力粉…………… 100g  
ベーキングパウダー…………… 小さじ1  
ココアパウダー…………… (砂糖なし) 20g



### 竹嶋さんからの感想!

チョコとバナナの味がして、  
甘くて美味しかったです。



### 新カフェで水無月を頂く!

7/15(火)お昼からワークス3Fにて新しく鶴山カフェ(ワークスカフェ)が開催され、水無月を御馳走になりました。介助者と鶴山さん、竹嶋さんらのメンバーが中心になり水無月を提供してくれました。私自身水無月をそんなに何度も食べた事があるわけではありませんが、以前に食べた水無月よりも美味しく出来ていたように思います。水無月だけでは無く、飲み物も同時に出して貰ったので余計に美味しく感じました。私以外にワークスカフェに行き食べた方に感想を聞くと、飲み物が得に美味しかったという意見もありました。これからの暑い季節に、このような事がもっとあると良いのではないかと思いますね。この場を提供してくれた3名に感謝致します。またの機会を期待しています。暑い夏に入る直前の時期にこのような場と、美味しい食事と飲み物を提供してくれた3名にこの場を借りて、厚く御礼申し上げたいと思います。とても美味しく頂きました。

門野純平



# ワークス共同作業所 アートフェスタ Art Festa 2025

まもなく開催！！

今年のテーマは  
「思い出」です

今年もアートフェスタが9月3日(水)～9月17日(水)  
午前10時～午後4時(最終日は午後3時)まで、  
場所は、京都市地域・多文化交流ネットワークサロンで  
開催されます。

今年もアートフェスタの作品をいっぱい応募してくださ  
り、ありがとうございました。

今まで生きてきた中で、色んな思い出がいっぱいある  
と思います。楽しかったこと、悲しかったこと、悔し  
かったこと、一生忘れられないこともたくさんあるでしょう。  
いろんな出来事やいろんな人に出会えたこと、海外や  
国内へ旅行に行った思い出もいっぱいあるでしょう。  
個人的に感情が抑えられないことや、爆発したいこと、  
学校での思い出など、今年のアートフェスタで、それぞ  
れ『思い出』の作品に挑んでいられたと思います。

また、ワークスに来て良かったことや、これまでのワー  
クスでの思い出がたくさんあります。応募してくださ  
った人たちの個性が表現されている作品がたくさんあり  
ます。みなさん、ぜひお越しください。

入場料は無料です。

ワークス共同作業所 所員・スタッフ一同



## Madoka no Mado



今日は七夕ですね。  
人と人のであいは、  
大切にしたいな。  
私は、仲のいいヘルパーさんと、  
前夜祭をしました。  
ショートケーキを食べました。  
ケーキのように甘い二人で  
いたらいいな。  
モンチッチ





## NAKAJIMA'S EYES

## 中嶋さん半生記

## 【定時制高校の思い出】（中嶋秀人）

夜間（鴨沂）高校の通学経路、まだ市電が走っていた頃。京福電車（学割定期が6ヶ月でこんなに安いとは思わなかった。）の嵯峨野（今は有栖川になっている）駅と市電（三条口）から河原町丸太町まで行き、そこから歩く。新島裏の屋敷があり、梨木神社（境内には湯川秀樹の歌碑があり、平安時代からの名水染井の井戸がある）の手前まで歩く。高校らしからぬ古い門構えが見える。夜間生の為に少しだけの給食を作ってくれていた。立命館大学の広小路校舎が近くにあり、そこから実習生が沢山歩いてきた。少し北へ行くと今出川通りを挟んで、同志社大学があり。東へ行くと河原町通りを挟んで府立医科大学があり。東大路通りを挟んで京都大学がある。文字どおり学生街であった。

各科目の教師はとても親切で思いやりがある。授業は解り易く、面白かった。小・中学校は「イジメ」が横行して勉強どころではなかった… 定時制高校に入り、勉強をするのが楽しくなってきた。生徒の中には看護師の卵やトラックの運転手や老舗のお菓子屋の店員さん等々が通っていました。数学・国語・古文・漢文・倫理社会・経済・生物等が好きでした。英語が一番苦手でした。成人した生徒の中にワイン好きの人がいて、黄檗に住んでいた日本史の先生が自宅に呼んでくれて、ワインとかチーズとかハムとかをご馳走してくれた。中国文学の博士課程に受かるために、下宿して勉強されていた漢文の講師が、英語が苦手な私の為に、下宿先で貴重な時間を裂いて英語を教えてくれた、豆から淹れてくれるコーヒーの旨かったこと（あの先生は受かられたのであろうか、気になる）。担任は体育の先生で、体育の時間はバスケットやサッカー等の球技は、出来るものは皆と一緒にするように、出来ないものときは卓球の相手をしてくれた。

別棟のプールへ行くには地下道を通り、一端上にあがらねばならない。

クロールやバタフライ等は出来ないので横泳ぎで泳いだが、大変しんどかった。

卒業間近のある日、職員室に呼ばれた。「大学へ行く気があるのなら、推薦状を書いてあげますよ。あなたは数学が好きそうなので、工芸繊維大学短大部で数学を勉強しますか？それとも立命館大学定時制へ行きますか？」

あの時「行きます」と応えていればよかった。何時までも想いが残る人生での大失敗だった。

出来る事なら、小・中学校時代に戻って、もう少し勉強をしておけばよかった、と今思う。

（次号へとつづく）

## 大阪プロレス観戦記 ゼスト御池

2025.7.26

京都御池にあるゼスト広場に大阪プロレスが来たので見に行きました。

はじまる前にルール説明がありました。

くいだおれさんとか、エビスさんとか覆面レスラーさんがきてました。

面白かったです。迫力ありました。

楽しかったです。

鈴木翔太



## 2026年カレンダー作成中

(原稿作成時はまだ7月末)で今の季節から急かしている訳ではありませんが、もう直ぐ秋という事は、来年のカレンダーがスーパー等では店頭に並び始まりますよね。当作業所でもカレンダー制作班は、秋のイベントに間に合わせるべくイラスト担当所員一同が、目玉になるイラスト制作に全集中で取り組んでいます。毎年思う事はどの作品を見ても、担当者の熱い思いや気持ちのこもった作品を見ると、本当に冗談抜きでどのイラストにもあつけにとられちゃうのです。あの所員がこんな作品を描くなんてマジ!?って私は思うのです。(感じ方は人それぞれですけどもね。) それに加え今回のイラスト制作者は何とこれ迄よりも大幅に増えるのです。という事でこれまでのワークスカレンダーを御存知の方は、一味違うカレンダーに驚かれるのでは無いでしょうか? まだ買った事の無い方は、とにかくワークスが描くイラストを一度良く見てお買い求め下さい。

ワークスカレンダーは10月26日(日)に向島ニュータウンセンター広場で行われる、秋の向島まつりに合わせて(予定)制作隊は動いております。

今年だけに限らず今後も末永く当作業所のイラストカレンダーに注目してお買い求め下さい。

## 国民の休日「山の日」

『山の日』とは、どういう意味なのか? それは、「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」ことを趣旨として、2016年(平成28年)より国民の休日として、改正祝日法で制定された。

日付は、8月11日とされているが、お盆休みの前日でもあるし、ひょっとしたら、企業によって大型連休が発生する可能性があるから、その日に制定されたのかな? それとも、また別の意味で決まったことなのかな?

そこまではっきりとはわからないけど、休日が一日増えただけでも、誰もが歓喜のように喜んでいるに違いない。

夏といえば、やっぱり海水浴で盛んになるから、どうしても海がイメージされるが、でも、海だけじゃつまらないだろうし、たまには山もあってもいいんじゃないかという意見もあるだろう。登山が趣味な人にはそれなりに楽しめるだろうし、やまびこのように叫んだらどれだけ気持ちがスッキリするか、それも趣味のひとつ。

ほかには、キャンプや飯盒炊飯を楽しんだりするのも良いと思う。

『山の日』が制定された今では、お盆休みが増えたような感覚しかないけど、なんだかんだ言いながら、そんなに生活のリズムは変わらない気がする。

ちなみに、ワークスのお盆休みがなくなった~(T\_T)



嶺田大輔

## 生活保護 裁判レポート

6月27日に最高裁判所で生活保護の裁判、勝ちました。僕は勝つと思っていました。それはなぜかというと、大阪の高裁で京都の裁判が勝ったし、絶対勝つと思いました。裁判、全国で半分は勝ったけど、賠償金とかこれまでの保護費の返還とかは言ってないし、これからまだまだ続くと思います。安心できません。僕がボケるまでに終わってほしいと思っています。今から国に対しての署名も集めます。よろしくお祈りします。

小松 満雄





## 新作業・組み紐を始めました!!

ワークスで新作業を始めました。これまでに火曜日は、黄檗山塔頭寺院のみみづくさんの聖林院のお庭の清掃作業をしに、黄檗迄所員が電車に乗り黄檗迄13年間行っていました。2024年をもって清掃活動の方が終わりになり、火曜日に黄檗迄出かけていたメンバーの作業を新たにしようと皆で色々と考えました。

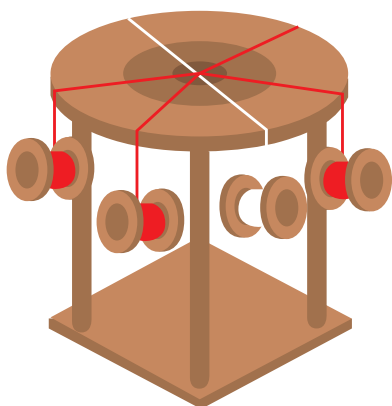
その結果、組み紐作業という意見が出て来たので、今火曜日の清掃に出ているグループは、不自由な手で細かい組み紐作業を黙々とこなしています。

その手もひと月もすれば大分とスムーズに進むようになる所員も出てくるほどです。

ワークスのメンバーって意外とやれば出来るのですね。

某芸人が「やれば出来る」とネタで発言していますが、ワークス所員はネタでも無く、本当に「やれば出来る」という事を実証してくれています。

門野純平



## イベント報告

Work's event

### .. 向島にっこりフェスティバル .....

門野 純平

5月25日の日曜日に、向島にっこりフェスティバルが愛隣館にて、開催されました。

時間は午前11時から午後15時で、ワークス共同作業所は、人気の綿菓子をはじめ、ソフトアイスやピーズ、魚釣りコーナーがありました。缶バッジの手作りコーナーもありました。

人気の綿菓子の方は安定の人気で良く売れていました。ソフトアイスの方はにっこりフェスティバル当日はカラッと晴れてはいなかったですが季節上、蒸し暑い感じでしたので冷たいものが良く売れていました。

当作業所で大人気のワークス音楽隊が演奏依頼を受けたので、今年は2回目の演奏を当日来場した方達の前で、今回はハンドベルを使っての演奏を堂々と見事に演奏しちゃいました(?)。私自身も特別大きなミスも無く演奏出来たと思います。音楽隊の活動もまあまあ多方面に知って頂き、回数をこなすことで段々自信も付いてきたと思います。

向島地域の清掃を行う時に覆面を被り、変装で赤いズボンを履いて掃除をする(愛クリーンレンジャー)という方々が居ます。今回の向島にっこりで、当作業所のT所員も愛クリーンレンジャーの衣装を身にまとい、子供達に多分人気を浴びていました!?

変身の踊りまでしていました。赤レンジャーを4人で演じていました。

その後、覆面を被らずに会場の中を車いすで走り回っていました。

子供に握手をしに行った時もあった。とにかく赤い服が着辛く、

暑くて大変で、着る時に手伝って貰ったそうです。

この日の売り上げはお天気の関係もあって、ソフトクリームがとても売れて60個を超え、綿菓子も90個とお楽しみ釣り堀も30と過去最高の売り上げを上げる事が出来たりと、1日とても良かったです。やっぱり天候の影響も大きいですね。

来年もまた参加したいと思います。関係者の皆様、ありがとうございました。





## イベント報告 Work's event

### ..... 令和7年度定期総会 ..... 嶺田 大輔

**6**月5日木曜日、お昼の2時から京都市地域・多文化交流ネットワークサロンにて、毎年恒例のワークス定期総会が開催されました。午前中は、いつものように作業をして、お昼ご飯を食べてから、ワークス号でネットワークサロンまで移動しました。

司会進行役を大崎さんが、議長を松田光博さんが務めました。  
はじめに、昨年度の決算報告と今年度の行事の案内と、休憩を挟んでから、吉藤理事から、ワークスの今後について話がありました。国から補助金が削減され、運営が厳しく、ワークスを残していくためには、ひとりひとりの力で頑張っていくしかないという厳しい話でした。次に、質問コーナーをしてから、ワークス音楽隊の演奏を行いました。



向島にっこりフェスティバルの時と同じように、『きらきら星』と『ドレミの歌』を演奏して、最後に『切手のないおくりもの』を合唱しました。

リハーサルなしのぶっつけ本番で、メンバーも戸惑っていた状態になっていたと思います。しかし、ここを何とか乗り越えて、間違わずやり遂げることができたから、一安心しました。4時に定期総会が終了し、みんなで後片付けをしてからそれぞれ自宅に帰りました。

2025年度の定期総会の議長を務めました。10年ぐらいやっていますが、1年ぬけて、すっかり忘れてしまいました。まいりました。来年も議長をやります。頑張りますので、よろしくお願ひします。 松田光博



### ..... 故郷回家・夏まつり ..... 椿森 信幸

**5**:00前には雨が上がり時間で始まりの時、人の客は全然いませんでしたが、だんだんと増えてきました。

ワークスは、ソフトクリーム、綿菓子、自主製品、お楽しみつり堀り、缶バッチを売りました。綿菓子、ソフトクリームは良く売れましたが、缶バッチの方は全然でした。ソフトクリームはまあまあ売れたんですが、右横にキッチンカーでカキ氷を売っていたので、半分以上お客さんはかき氷の方に行かれたと思います。

食べる所はフランクフルトや焼きそばやタコせんやもう一方のキッチンカーはピザを売っていました。食べ物の店は、行列が出来て大変な列になっていました。建物の中のホールでステージの方も、スイカ割り、歌、盆踊り、在日の人が韓国の踊りを披露されていました。

ホールに写真を撮りに行ったのですが、いっぱいの人で撮れない時もありました。最後に建物の前で、子供達は集まって花火大会をして終わりました。

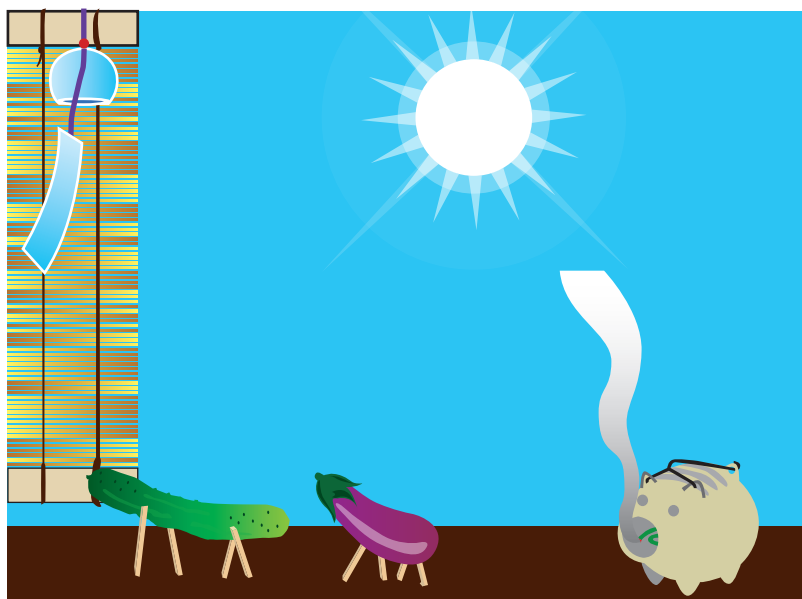




# あしあと

(2025年6月～8月)

- 6月5日(木) ワークス定期総会(多文化交流交流ネットワークサロン)
- 6月6日(金) 畑
- 6月14日(土) 432市(コミュニティカフェほっこり)
- 7月1日(火) エレベーター工事(7月1日～8日)
- 7月12日(土) 432市(コミュニティカフェほっこり)
- 7月15日(火) ワークスカフェ
- 7月25日(金) 故郷の家夏まつり
- 7月29日(土) 夏ひんやりスイーツまつり
- 8月9日(火) 432市(コミュニティカフェほっこり)
- 8月16日(土) ほっこり夏まつり(コミュニティカフェほっこり)
- 8月21日(木) JCIL夏まつり



## あ と が き 編 集 後 記 team BUG

椿森さんと広島へ野球を見に行ったら事を書きました。今回の記事はかきやすかったです。最初から思い出が深い物だったので良かったです。もっとむずかしかったら時間がかかる書きづらい文章になります。今回はスラスラとかく事出来ました。(鈴木翔太)

和気あいあいと、楽しく働けて嬉しいです。(モンチッチ)

クソ暑い中、BUGの編集に力を入れていますが、なかなかアイデアが浮かばなくて、悪戦苦闘していました。でも、期日に間に合わせるように努力しております。みなさんに楽しんでもらえたら幸いです。(えき田大輔)

編集法がこれまでと変わっているので、新しい事が大の苦手になった私にはさっぱりで非常に困っている。本当は周りが大迷惑だろうけどそこは申し訳ないと思うか無いです。毎度毎度同じ反省ばかりでお前本間に反省してるのかと思われているような気もしています。(maybe 所員)

発行人/関西障害者定期刊行物協会 〒543-0015大阪市天王寺区真田山町2-2東興ビル4F

# 打ち上げ花火



作/えき田大輔